取扱説明書

SANYO

加湿空気清浄機（家庭用）
品番 ABC-VWK14B

このたびは、加湿空気清浄機をお買い上げいただき、ありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
とくに**「安全上のご注意」**は必ずお読みください。
お読みになったあとは、いつでも取り出せるところに保証書とともに大切に保管してください。

もくじ

上手に使って上手に節電

この商品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。
This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.

ご愛用者登録について
下記のURLよりご愛用者登録及びアンケートのご記入をお願いします。
http://products.jp.sanyo.com/support/user/index.html

お部屋をキレイな空気とうるおいで見守る

除菌電解シャワー

お手入れラクラク！約１０年交換不要※！
カンタン洗浄・カンタン着脱

加湿リングフィルター

※１日８時間運転した場合、約120ヶ月が交換の目安です。
定期的に水洗いによるお手入れが必要です。

光センサー搭載でお部屋の明るさに合わせて自動的に運転を切り換え、風量をおさえて静かに運転

光センサーでおやすみ／エコ運転

12ページ

安全上のご注意 （必ずお守りください）

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
お使いになる人や他の人々への危害や損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
⚠注意	人が損害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容

■お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

	してはいけない「禁止」内容
	必ず実行する「強制」内容

●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠警告

吸気口・吹出し口

禁止

●吸気口や吹出し口にピンや針金などの金属や異物を入れない
感電や異常動作でケガの原因

分解禁止

●改造はしない
修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない
火災・感電・ケガの原因
修理はお買い上げの販売店またはお近くの「お客さまご相談窓口」（別紙）にご相談ください。

水ぬれ禁止

●本体を水につけたり、本体に水をかけたりしない
ショート・感電の原因

禁止

●幼児の手の届くところでは使用しない
感電・ケガの原因

電源プラグ・コード・コンセント

プラグを抜く

●お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
また、ぬれた手で抜き差ししない
感電・ケガの原因

強制

●電源は交流100V専用コンセントを使用する
火災・感電の原因

●電源プラグに付着したほこりは乾いた布でふき取る
ほこりがたまると火災の原因

●電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む
感電・ショート・発火の原因

禁止

●コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
感電・ショート・発火の原因

●コードを傷付けたり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたり、重い物を載せたり、挟み込んだりしない
コードが破損し、火災・感電の原因

強制

●異常・故障時には直ちに使用を中止する
発煙・発火・感電・けがの原因
・スイッチを入れても、ときどき運転しないときがある。
・運転中、異常な音がする。
・コードを折り曲げると、通電したり、しなかったりする。
・本体ケースが変形したり、異常に熱い。
・こげくさい臭いがする。
・その他の異常や故障がある。
すぐに電源プラグを抜いて、販売店へ点検、修理を依頼する。

準備する

安全上のご注意（つづき）

⚠注意

電源プラグ・コード・コンセント

強制

● 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持つ

感電やショートによる発火の原因

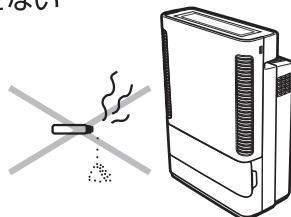
● 長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く

絶縁劣化による感電・漏電火災の原因

吸気口・吹出し口

火気禁止

● 可燃性のものや火のついたタバコ・線香などは吸わせない

発火の原因

禁止

● 吸気口・吹出し口をふさがない

故障の原因

強制

● 燃焼器具と併用して使用する場合は、換気をする

一酸化炭素中毒を起こす原因
※一酸化炭素を除去するものではありません。

● お手入れ後は部品を確実に取り付ける

フィルター、前カバー、タンクなどの部品をはずしたまま運転しない
故障や水もれの原因

● タンクの水は毎日新しい水と入れ替える

タンクは毎日お手入れをして、常に清潔にし、必ず水道水を入れる
お手入れせずに使い続けると、カビや雑菌の繁殖による悪臭の原因

禁止

● ベンジン、シンナーで拭いたり殺虫剤をかけない

ひび割れ、感電、引火の原因

● 室内くんじょうタイプ（発煙型）の殺虫剤を使うときは、運転をしない

機器内部に薬剤成分が蓄積し、その後吹出し口から放出されて、健康によくないことがあります。

● 機械油など油成分が浮遊している場所では使わない

ひび割れによるケガの原因

● タンク・トレイ・電解水トレイの水を飲まない、飲ませない
また動物・植物などに与えない

体調不良や思わぬ事故の原因

● 電気製品の上に置かない

暖房機やテレビなどの電気製品の上に置かない
転倒して水がこぼれたり、水もれすると感電・故障の原因

● 不安定なところには置かない

転倒したり水がこぼれる原因

● 本体を傾けて使用しない

能力が出なかったり、水がこぼれる原因

● タンク、本体のお手入れには塩素系、酸性タイプの洗浄剤は使用しない

変形や変色する原因

水場での使用禁止

● 浴室など湿気の多い場所で使わない

感電・故障の原因

使用上のお願い

製品の破損・劣化・誤作動や物損を防止するために、この欄をお読みください。

必ず40℃以下の水道水（飲用）を使用する

浄水器の水、温水器の水、アルカリイオン水、ミネラルウォーター、井戸水、化学薬品、汚れた水、芳香剤や洗剤を含んだ水などを使用すると、除菌効果が得られにくくなるため、カビや雑菌が繁殖したり、悪臭・本体の変形・故障の原因になります。

定期的にお手入れする

「お手入れのしかた」に従ってお手入れしてください。（16～20ページ参照）
汚れがひどくなると、カビの発生、悪臭、加湿量低下の原因になります。

※加湿リングフィルターは水質などにより、変色することがありますが、性能上問題はありません。

移動するときは運転を停止し、タンク・トレイ・電解水トレイの水を捨てる

水がこぼれて、カビや雑菌が繁殖する原因になります。

壁や家具に風を直接あてない

加湿された風が、壁や家具に直接あたらないようにしてください。
壁・家具が傷んだり、しみの原因になります。

凍結に注意する

凍結のおそれがあるときは、タンク・トレイ・電解水トレイの水を捨ててください。
故障の原因になります。

食品や美術品、学術資料などの保存、業務用などの特殊用途には使用しない

保存品の品質低下の原因になります。

お知らせ

運転中以外のときでも、タンク・トレイ・電解水トレイに水が入っているときは電源プラグを抜かないでください。
電解水の除菌効果がうすれ、カビや雑菌が繁殖し悪臭の原因になります。また、お手入れの時期を正しくお知らせすることができません。

各部のなまえとはたらき

操作部

チャイルドロックランプ 13ページ

給水ランプ
点灯：給水が必要です。10ページ
点滅：お手入れ時期です。16~20ページ

切タイマーランプ 13ページ

パワーウォッシュランプ 12ページ

空気清浄運転ランプ 12ページ

加湿空気清浄運転ランプ 11ページ

光センサー受光部 14ページ

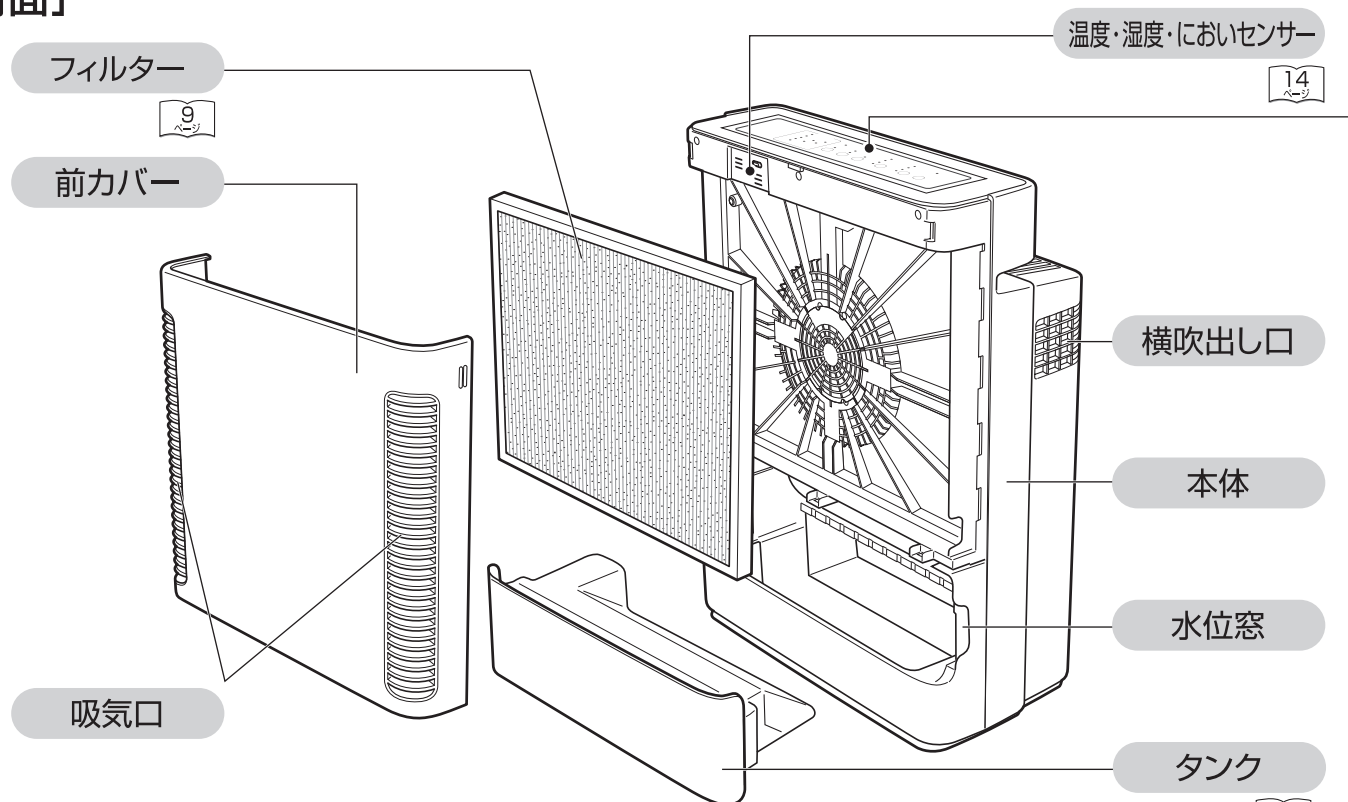
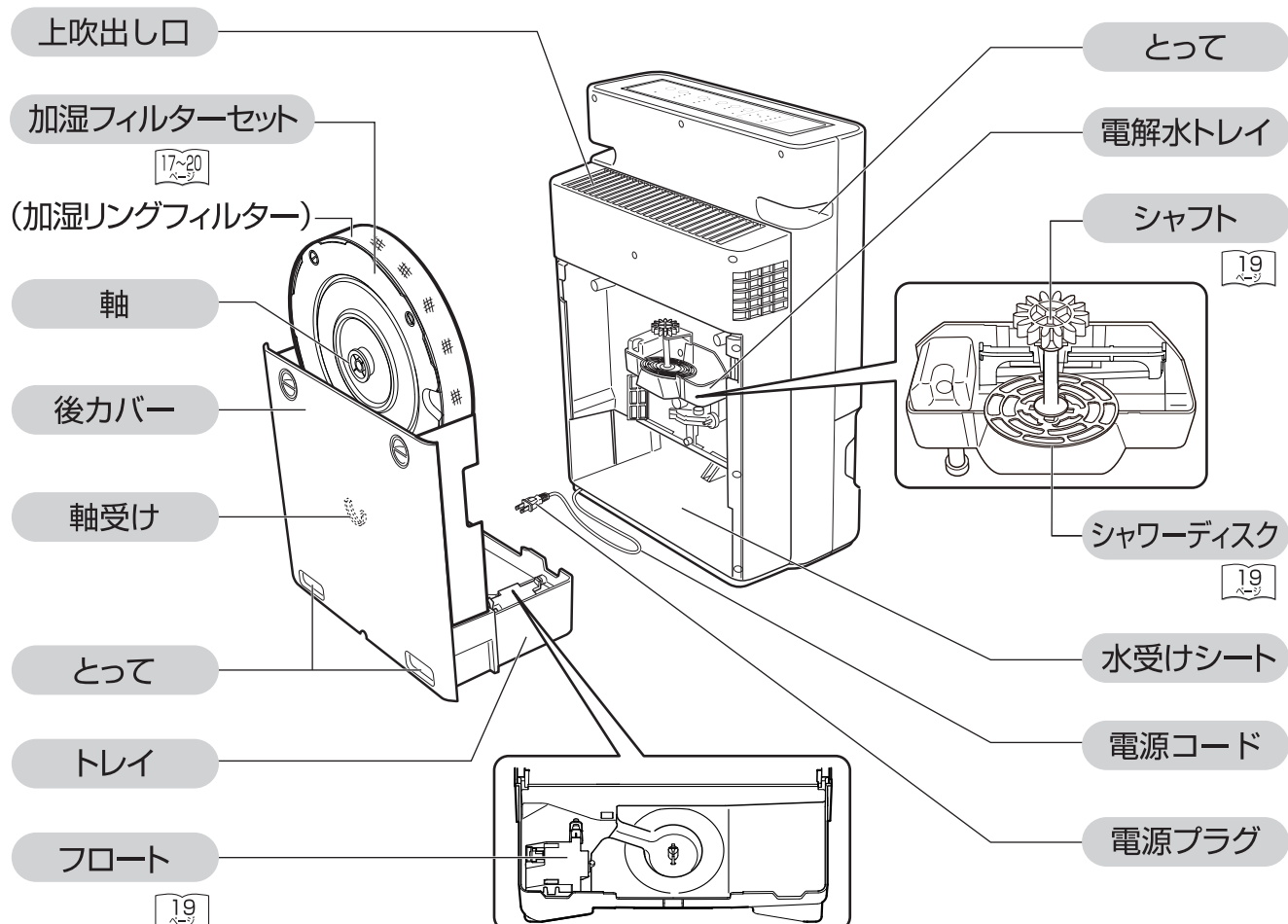
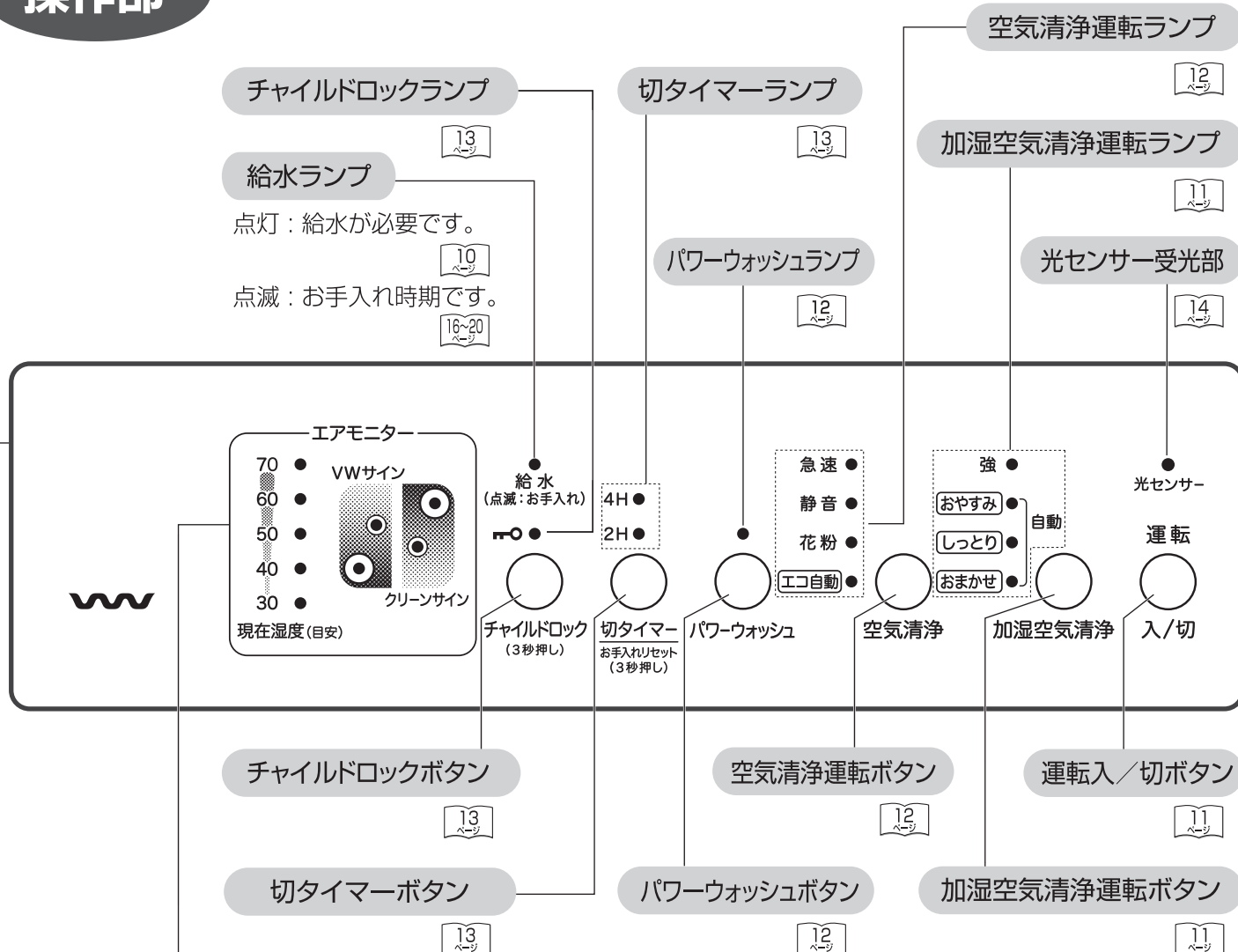
チャイルドロックボタン 13ページ

切タイマーボタン 13ページ

空気清浄運転ボタン 12ページ

パワーウォッシュボタン 12ページ

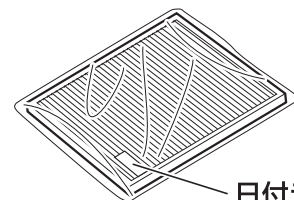
運転入／切ボタン 11ページ

加湿空気清浄運転ボタン 11ページ

エアモニター

※お部屋の空気の状態や、エラー状態を表示します。

現在湿度(目安)	点灯：お部屋の湿度(目安)を表示します。 点滅：エラー状態を表示します。	7ページ 22ページ
VWサイン	お部屋の温度･湿度に応じて、カビ菌･ウイルスの活動しやすい環境状態を表示します。	7ページ
クリーンサイン	お部屋の空気の汚れぐあいを表示します。	7ページ

付属品

フィルター（1個）

製品内部に収納しています。
ご使用の前に本体から取り出し、必ずポリ袋をはずして取り付けてください。(9ページ参照)

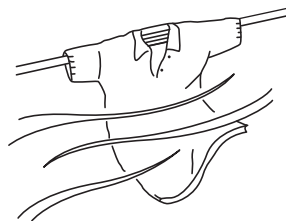
知っておいていただきたいこと

気化式加湿について

湯気（蒸気）は見えません。

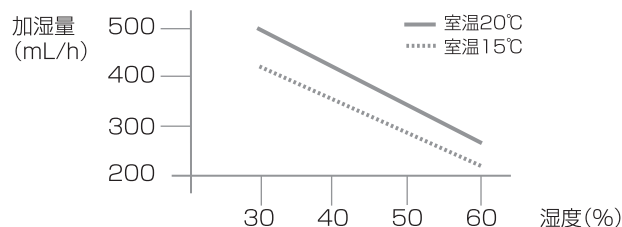
水を沸騰させない気化式なので湯気（蒸気）は見えません。

吹出口から出る風は暖かくありません。

気化するときに、吸い込んだ空気の熱を奪うため、吹き出す風は暖かくありません。
お部屋の広さによっては寒く感じることがあります。

洗濯物が乾くとき、水分が気体になって放出される状態と同じ原理が **気化式** です。水を沸騰させていないので本体も吹出し口も熱くなりません。

湿度や温度の条件によって加湿量が変わります。

室内の湿度が高い場合や温度が低い場合には、加湿量が少なくなることがあります。

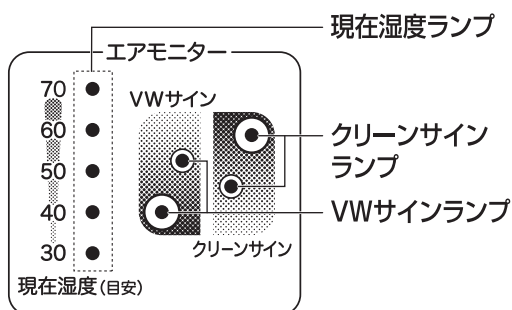
加湿量と湿度（強連続運転の場合）

エアモニターの表示

エアモニターはお部屋の空気の状態を表示します。

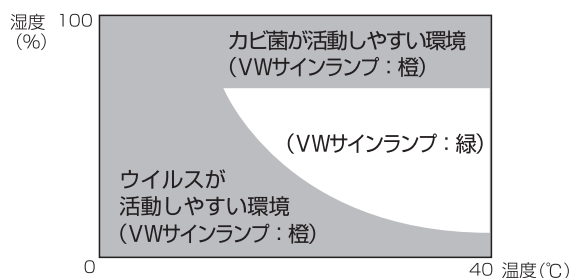
現在湿度ランプ
エアモニター
70
60
50
40
30
現在湿度（目安）
VWサイン
クリーンサイン
クリーンサインランプ
VWサインランプ

■現在湿度ランプ

本体内部の湿度センサーで測った湿度の状態を示しています。

- 同じ室内でも温度差や気流などにより、場所によって湿度が異なる場合があります。
- お手持ちの湿度計と表示が異なる場合があります。
- 運転開始直後は、本体内部の温度や湿度の影響を受けるため、現在湿度表示が安定するまで、しばらく時間がかかります。
- エラー状態を表示します。（22ペ ージ参照）

■VWサインランプ

（緑）：快適な温度･湿度環境になると点灯します。

（橙）：カビ菌･ウイルスの活動しやすい環境になると点灯します。

■クリーンサインランプ

（緑）：お部屋の空気がきれいなとき点灯します。

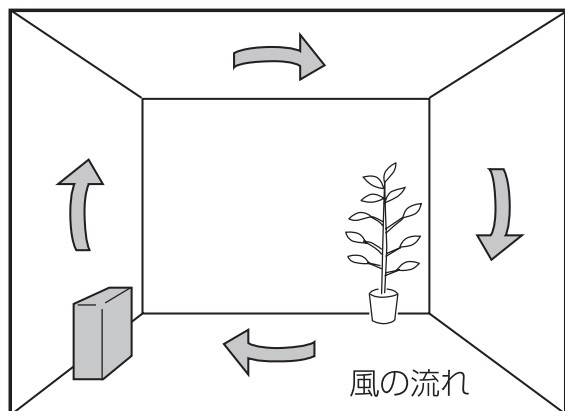
（赤）：お部屋の空気が汚れているとき点灯します。

クリーンサイン

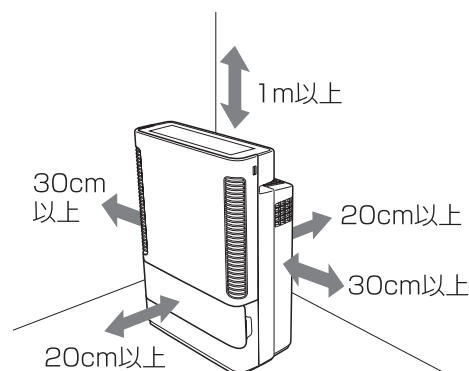
汚れぐあい	きれい ⟷	汚れがひどい
表示の色	緑	赤

本体の設置

1 本体を安定した水平な場所で、部屋の空気がよく循環する場所に設置してください。

● 周囲は下図に示す距離をとってください。

◎天井から1m以上離す

◎壁・窓から、背面は20cm以上、
左右は30cm以上離す

◎前面は20cm以上あける

※環境によっては、加湿中に壁や天井が
結露する場合があります。

⚠注意

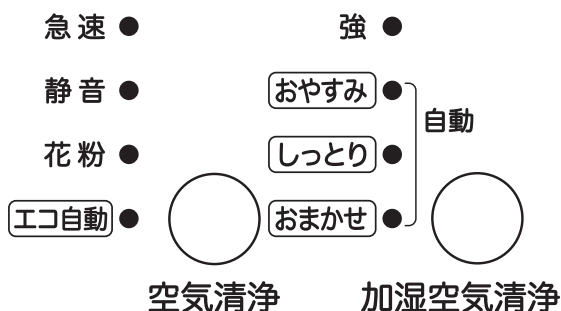
• 本体を傾けて使用しないでください。能力がでなかったり、水がこぼれる原因になります。

お願い

• 吸気口や吹出し口をふさぐような設置はしないでください。
• テレビやラジオなどのAV機器から2m以上離してください。近いと雑音が入る場合があります。
• スピーカーや電磁調理器の近くなど、磁気の多いところではフロートが誤作動し、給水時期を正しくお知らせできない場合があります。
• 直射日光があたる場所、暖房機のそばで使用しないでください。本体が変形･変色する原因になります。

2 お部屋の換気をして、空気をきれいにしてから、フィルターを取り付け（9ページ参照）、給水後（10ページ参照）、電源プラグをコンセントに差し込んでください。

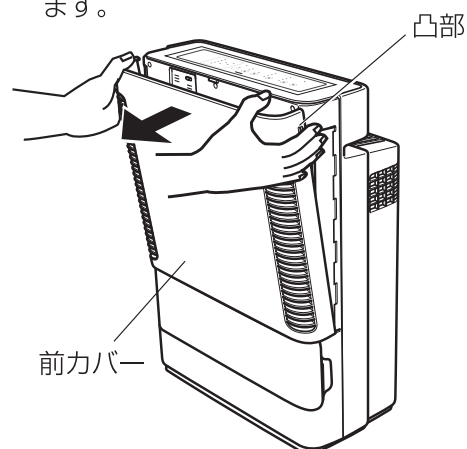
● 電源プラグをコンセントに差し込み、運転するとセンサーが空気の汚れの基準を設定します。
しばらくの間（約3分間）、各自動運転（エコ自動、おまかせ、しっとり、おやすみ）ランプが点滅します。
空気の汚れの基準はきれいになればその状態に自動的に更新します。

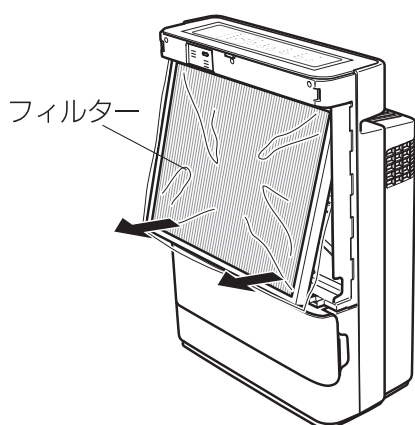
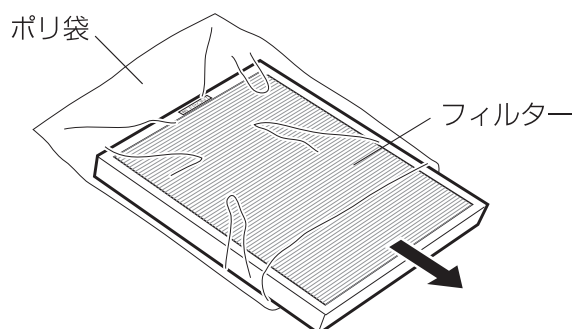
準備する

使用前の準備

フィルターの取り付けかた

- フィルター、前カバーは必ず取り付けて運転してください。
故障や水もれの原因になります。
- フィルターをポリ袋から出さないと空気清浄効果が得られません。
また故障や水もれの原因になります。

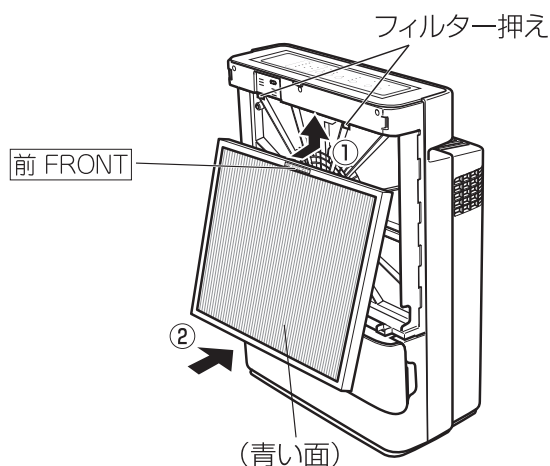
1 前カバーをはずす

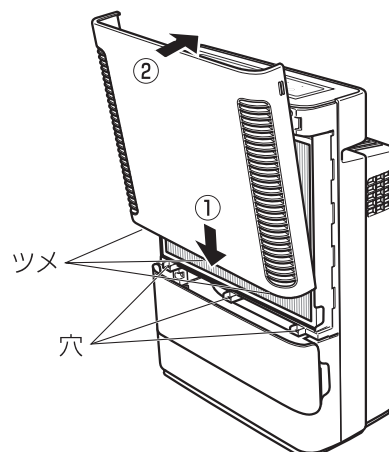
- 凸部(両側)を持って手前に引き、はずします。

2 フィルターを本体から取り出す

- フィルター下部の両側を持ち、手前に引き出します。

3 フィルターをポリ袋から出す

お願い

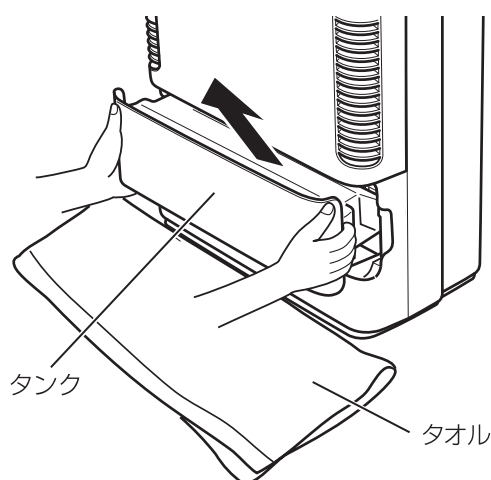
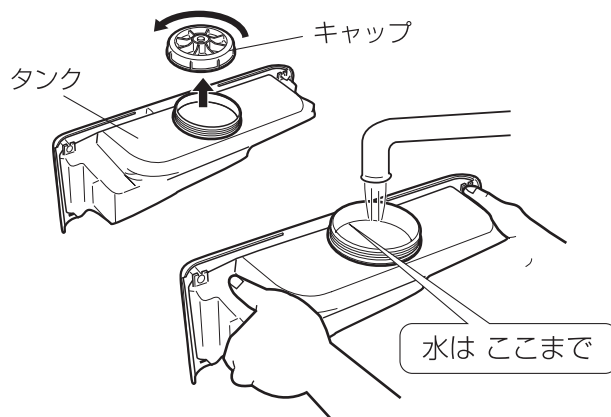
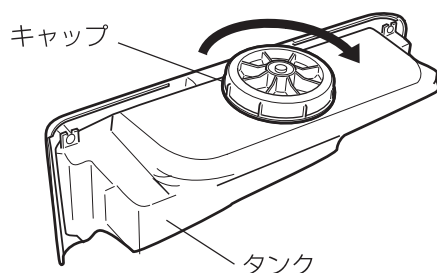
- フィルターの使用開始日を日付ラベルに記入して本体にはりつけ、交換の目安にしてください。

4 フィルターを本体に取り付ける

- 前 FRONT の印刷側(青い面)を手前にして
①上部をフィルター押えの下にはめ込みます。
②下部を押し込みます。

5 前カバーを取り付ける

①本体の穴(3ヶ所)に前カバーのツメを引っかけます。
②「カチッ」と音がするまで上部を押します。

給水のしかた

- 毎日新しい水と入れ替え、いつも清潔にしておいてください。
- 必ず４０℃以下の水道水（飲用）を使用してください。
  浄水器の水、温水器の水、アルカリイオン水、ミネラルウォーター、井戸水、化学薬品、汚れた水、芳香剤や洗剤を含んだ水などを使用すると、除菌効果が得られにくくなるため、カビや雑菌が繁殖したり、悪臭・本体の変形・故障の原因になります。
- タンクを取り出す時にキャップに付いた水が落ちることがあります。
  水が床に落ちないようにタオルなどで受けてください。
- タンクのキャップなどに汚れ等が付着している場合はよく洗ってください。
- 除菌効果が薄れるため、タンクに給水するときは、3～5秒水を流してから水を入れてください。
- 空気清浄運転でも除菌電解シャワーを放出しますので、タンクに給水してください。

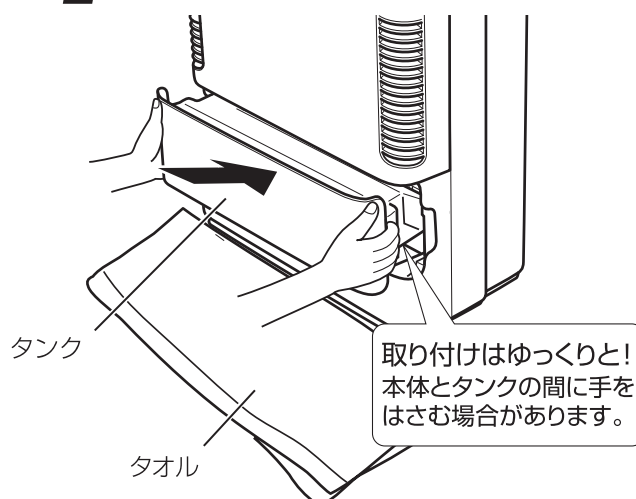
1 タンクを取り出す
- タンクは斜め上に引き出してください。

2 タンクのキャップをはずし、タンクが傾かないようささえて水道水（飲用）を入れる

3 タンクのキャップをしめる
- キャップが確実にしまっているか確認してください。
- 水を入れると不安定になりますので、持ち運びは両手でしっかりと持ってください。

4 タンクを本体にゆっくり取り付ける

使いかた

運転する

運転

を押す

入/切

いずれかの運転ランプが点滅し、
約20秒後点灯(運転開始)します。

- おまかせ に初期設定されています。

点滅中（約20秒間）は、
除菌電解水を準備中です。

運転開始以外にも、
運転中の一時停止後や、
給水後にも、除菌電解水
を準備します。

停止する

運転

を押す

入/切

運転ランプが消灯します。

メモリー機能

- 運転停止後に、運転入／切ボタンを押すと、停止する前の運転状態で運転します。
- タイマー時間･パワーウォッシュ運転はメモリーされません。
- 電源プラグを抜くと、メモリーは解除されます。

運転を切り換える

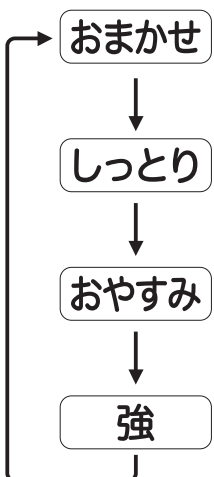
タンクの水がなくなると、ご使用の環境によっては、
おしらせ音が連続して鳴ることがあります。

※おやすみになるときなどは、おやすみ運転もしくは、
タンクを満水にされることをおすすめします。

■ 加湿空気清浄運転

を押す

加湿空気清浄

押すごとに

となります。

運転中の加湿空気清浄運転ランプが点灯します。

自 動

快適湿度にしたいとき → おまかせ

- 設定湿度約50%で自動運転します。
- 湿度が約55%を超えると、加湿を一時停止します。

少し高めの湿度にしたいとき →

- 設定湿度約60%で自動運転します。
- 湿度が約65%を超えると、加湿を一時停止します。

おやすみになるときなど、静かに運転したいとき → おやすみ

- 設定湿度約50%で自動運転します。
- お部屋が暗くなると光センサーが働いて自動的に風量をおさえて静かに運転します。
- 湿度が約55%を超えると、加湿を一時停止します。

  おまかせ・しっとり・おやすみ 運転で設定湿度になった場合、加湿が一時停止しますが、空気の汚れぐあいに応じて空気清浄運転は行います。

●運転開始後しばらくの間、環境に関係なく加湿空気清浄運転します。

手 動

連続で運転したいとき → 強

- 「強」で連続運転します。
  ただし湿度が約80%を超えると加湿を一時停止します。

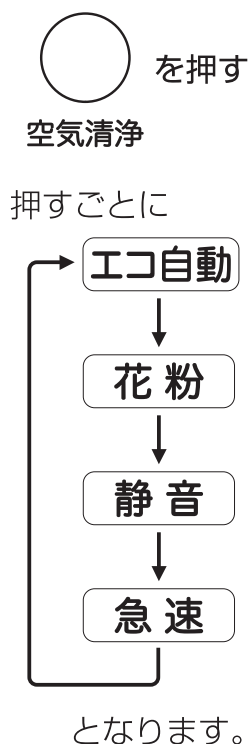
●運転開始後しばらくの間、環境に関係なく加湿空気清浄運転します。

■ 空気清浄運転

を押す

空気清浄

押すごとに

となります。

運転中の空気清浄運転ランプが点灯します。

自 動

お部屋の空気の汚れぐあいに応じて運転したいとき → エコ自動

- においセンサーで感知したお部屋の空気の汚れぐあいに応じて自動的に風量を切り換えます。また光センサーがお部屋の明るさを感知し、ムダな運転をしないようにします。（お部屋の空気がきれいな状態でも、かくはんのため1時間に1回程度運転を行います。）

手 動

花粉の季節に → 花 粉

- 花粉運転は標準※（20分）、静音（40分）の運転をくり返します。

勉強しているときなど、静かに運転したいとき → 静 音

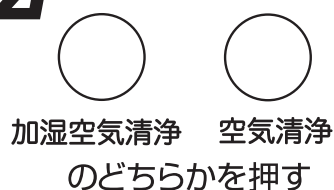
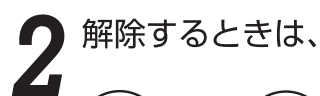
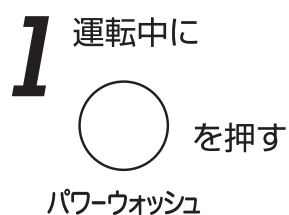
- 連続運転します。

ほこり・ちりなどを短時間で取りたいとき → 急 速

- 連続運転します。

お知らせ

- 空気清浄運転するときもタンクに給水してください。
  除菌電解シャワーを放出するために加湿フィルターセットが動作します。
- 給水せずに空気清浄運転したいときは、お手入れ（17～19ページ参照）後、加湿フィルターセットを陰干しで十分に乾燥させて取り付け、運転してください。（給水ランプは点灯したままです。）

■ パワーウォッシュ運転

除菌電解シャワーを多く放出させて早くお部屋の空気をきれいにしたいときに

1 運転中に

を押す

パワーウォッシュ

- パワーウォッシュランプが点灯します。
- パワーウォッシュ運転は約30分(強5分･標準※25分)で終了し、下記の自動運転に切り換わります。

※標準は急速と静音の中間の風量です。

	パワーウォッシュ運転前	パワーウォッシュ運転終了後
加湿空気清浄	おまかせ	おまかせ
	しっとり	しっとり
	おやすみ	おやすみ
	強	おまかせ
空気清浄	エコ自動	エコ自動
	花粉	
	静音	
	急速	

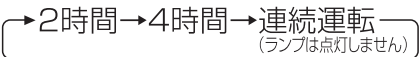
2 解除するときは、

加湿空気清浄　空気清浄

のどちらかを押す

- パワーウォッシュランプが消灯し、いずれかの運転ランプが点灯します。

使う

使いかた（つづき）

その他の機能

■ 切タイマー運転　2時間後または4時間後に運転を停止します

運転中に

を押す

切タイマー

- 切タイマーボタンを押して、お好みの時間に設定します。
  ボタンを押すごとに →2時間→4時間→連続運転（ランプは点灯しません） の順に
  切り換わり、ランプで表示します。
- 時間の経過とともに表示ランプが切り換わり、残り時間の目安を表示します。
- 設定した時間になると自動的に停止します。
  ※パワーウォッシュ運転中はタイマーの設定はできません。
  ※タイマー運転中にパワーウォッシュ運転に切り換えると設定された切タイマー時間は解除されます。

■ チャイルドロック　お子さまなどによるいたずらを防止するときに

1 を約3秒間押す

チャイルドロック
（3秒押し）

- チャイルドロックランプが点灯します。
- チャイルドロックを設定すると、操作ができなくなります。ただし、設定中でも運転入／切ボタンを押すと運転を停止することができます。
- チャイルドロック設定中に運転を停止した場合も、チャイルドロックランプは点灯しています。もう一度運転を再開したいときは、チャイルドロックを解除してください。

2 解除するときは、再度

を約3秒間押す

チャイルドロック
（3秒押し）

- チャイルドロックランプが消灯します。
- 電源プラグを抜くと、チャイルドロックは解除されます。

■ 給水ランプ

点灯

タンクの水がなくなると、お知らせ音とともに給水ランプが点灯し、運転が停止します。
（運転中の表示ランプが消灯し、操作はできません。）

- タンクに給水してください。（10ページ参照）
- ご使用の環境によっては、お知らせ音が連続して鳴ることがあります。
- 「おやすみ自動運転」・「エコ自動運転」で光センサーが暗いと判断して運転しているとき、お知らせ音は鳴りません。

点滅

お手入れの時期になると給水ランプが点滅します。

- お手入れしてください。（16～20ページ参照）
- 給水ランプの点滅の目安は、前回お手入れ後、約2週間です。
- お手入れ後、運転「切」の状態で切タイマーボタンを3秒以上押し続けて点滅を解除してください。（給水ランプが消灯）

■センサーについて

においセンサー、温度･湿度センサー、光センサーの働きによって自動的に運転します。

<においセンサー>

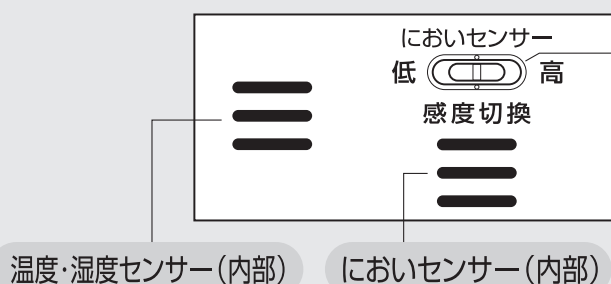
自動運転時に、においセンサーの感度調節ができます。（下記参照）

- においセンサーはタバコの煙の他、殺虫剤、化粧品、アルコール、燃焼機器が発生するガス、さらに温度や湿度の急激な変化にも反応します。
  ※タバコの有害物質（一酸化炭素等）は除去できません。
  ※常時発生し続けるにおい成分（建材臭、ペット臭等）は、すべて除去できるわけではありません。

<温度･湿度センサー>

- 温度･湿度センサーは、部屋の温度･湿度を感知し、カビ菌･ウイルスの活動しやすい環境で反応します。

<光センサー>

- 「おやすみ自動運転」と「エコ自動運転」時に働きます。
- お部屋の明るさに合わせて自動的に運転を切り換え、風量をおさえて静かに運転します。
- 光センサー受光部をふさがないでください。

においセンサー感度切換つまみ

においセンサーの感度を調節できます。

※感度切換は前カバーをはずして行ってください。

- ●出荷時は、中間の位置にセットしています。通常はこの位置でご使用ください。
- ●少しの汚れでも運転させたいときは …………つまみを「高」に
- ●あまり運転させたくないときは …………つまみを「低」に

■安全機構

本体が転倒すると自動的に運転を停止します。

- 再度運転する場合は、本体を起こして運転入／切ボタンを押します。
- 水がこぼれた場合は、よく拭いて十分に乾燥させてから、ご使用ください。
- メモリーは解除されます。（11ページ参照）

フィルターの交換

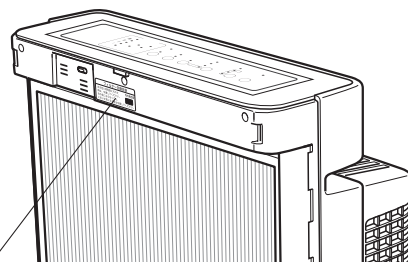
⚠警告　・必ず電源プラグを抜く

交換時期について

■ 運転状態や設置場所によって異なりますが約2年が交換の目安です。[JEM規格(日本電機工業会規格)による]一般家庭で1日にタバコ5本を吸った場合、約2年です。

■フィルターが交換目安ラベルと同程度に汚れてきたら、2年以内でも交換してください。

■においが取れにくいときは2年以内でもフィルターを交換してください。

■フィルターの交換方法は9ページを参照してください。

交換目安ラベル

お願い

• フィルターは洗わないでください。洗っても再使用できません。故障やにおいの原因になります。

次のような場合はフィルターの寿命が大幅に短くなります

- 油煙、炭素系物質(すす等)を吸った場合
- 室内の空気の汚れやにおいがひどい場所で長時間運転した場合

交換用フィルター

• お買い上げの販売店でお買い求めください。

品番　ABC-FA162 フィルター寿命は約2年です。

メーカー希望小売価格　4,200円(税抜4,000円)　価格は2009年9月現在のものです。

フィルターの廃棄について

ご使用済みのフィルターは、お住まいの地域のごみ分別方法に従い廃棄してください。

部 品 名	材　　質
フィルター	ポリプロピレン・ポリエステル・活性炭
加湿リングフィルター	ポリエステル

保管(長期間使用しないとき)

1 電源プラグを抜く

2 お手入れをする

- 16～20ページの「お手入れのしかた」に従ってお手入れをした後、各部品の水気をよく拭き取り、陰干しで十分に乾燥させてください。※ぬれたまま保管すると、カビや雑菌が繁殖する原因になります。

3 湿気の少ないところに保管する

- お買い上げ時の包装箱に入れるか、ポリ袋に入れて湿気の少ないところに保管してください。

お手入れ(定期的)

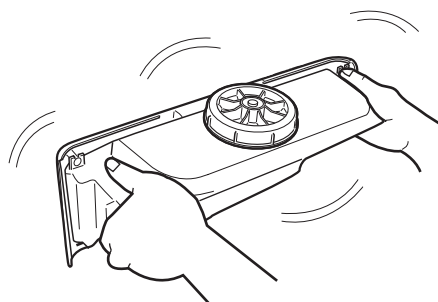
⚠警告 ・必ず電源プラグを抜く

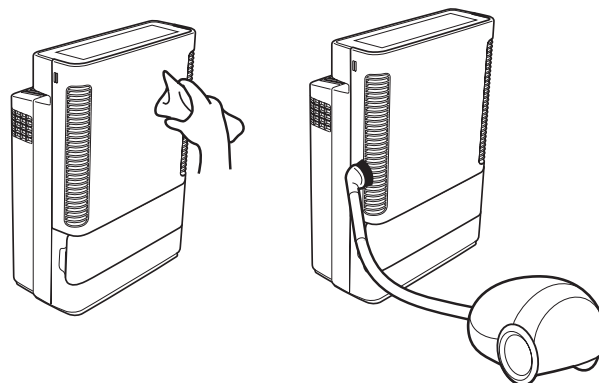
- 定期的にお手入れしてください。
  汚れがひどくなると性能の低下や故障・悪臭の原因になります。
- 変形、変色防止のため、ベンジン・シンナー・アルカリ性洗剤・カビとり用洗剤・みがき粉などは使用しないでください。

タンク(毎日)

- 少量の水を入れ、キャップをしめて振り洗いをしてください。(2〜3回)

お願い

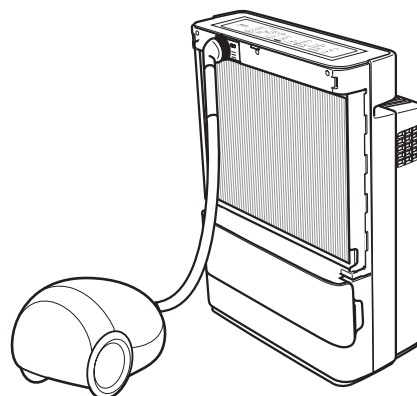
- **必ず水道水(飲用)を使用してください。**

本体(汚れたら)

- 台所用中性洗剤を水で薄め、やわらかい布に含ませてよく絞ってから拭いてください。
  吸気口、吹出し口のほこりは掃除機で吸い取ります。
  最後にから拭きをしてください。

フィルター・センサー部(汚れたら)

より効果的な空気清浄運転をするために1ヶ月に1回程度のお手入れをおすすめします。

- 掃除機でフィルター表面とセンサー部のほこりを吸い取ってください。
  フィルターを破らないように、掃除機の吸い口を強く押し付けないでください。

お願い

- **フィルターや前カバーをはずしたまま運転しないでください。故障や水もれの原因になります。**
- **フィルターは洗わないでください。洗っても再使用できません。故障やにおいの原因になります。**

お手入れ（定期的）

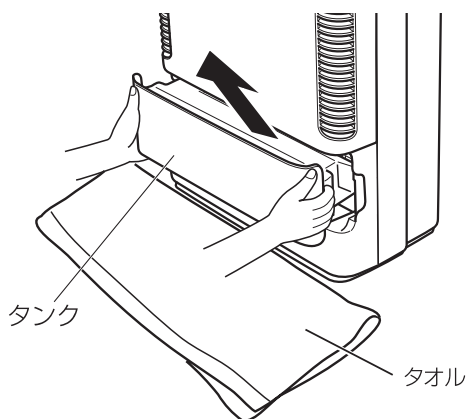
トレイ・加湿フィルターセット

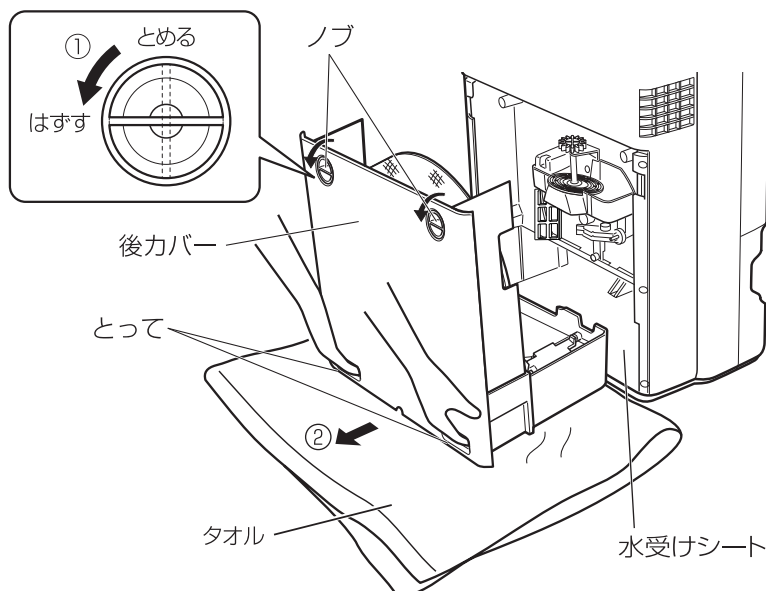
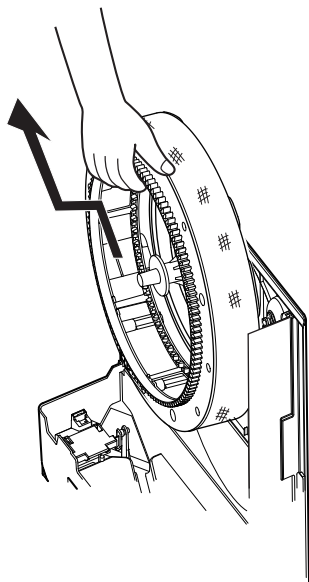
- 前回お手入れ後、約2週間経過すると給水ランプが点滅して、トレイ・加湿フィルターセットのお手入れ時期をお知らせします。給水ランプが点滅しても運転は停止しません。
- 水質により汚れぐあいが変わるため、２週間以内でもにおいがしたり汚れが気になる場合はお手入れしてください。
- タンク・トレイ・加湿フィルターセットを取り出す時に水が床に落ちないようにタオルなどで受けてください。
- トレイ取り出し時、水受けシートに水がついている場合は、タオルなどで拭き取ってください。

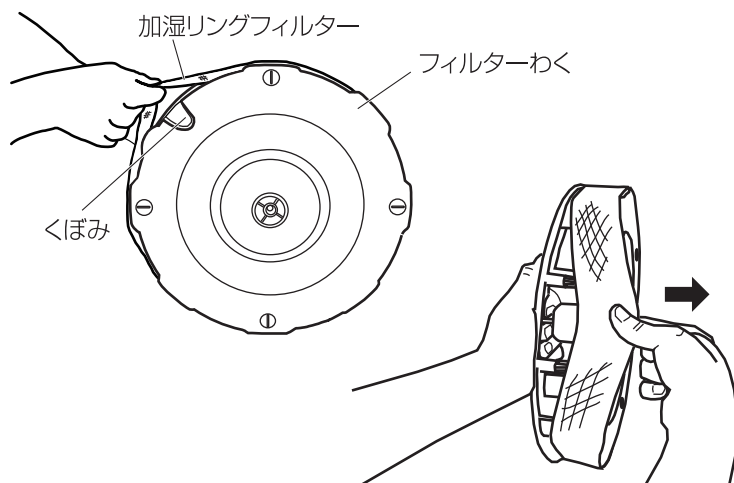
※約2週間ごとにお手入れをしていないと、現在湿度ランプ（30･50･70）が点滅することがあります。（22ページ参照）

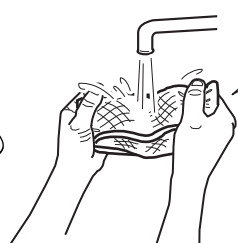
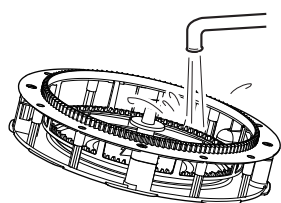
1 タンクを取り出し、排水する

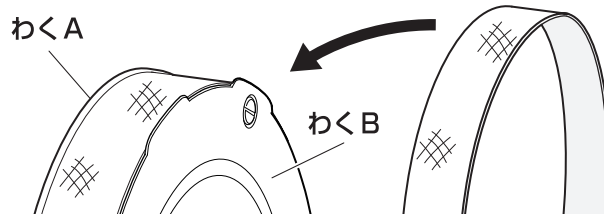
- タンクは斜め上に引き出してください。

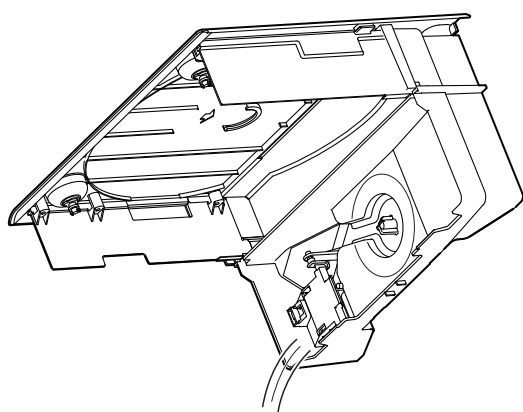
※タンクを先にはずさないと、トレイを引き出せません。

2 後カバーをはずし、引き出す

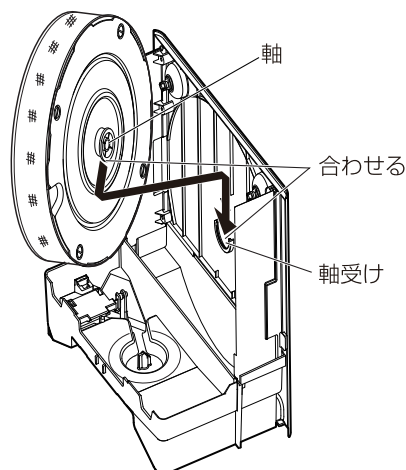
①上部のノブ（2ヶ所）をまわしてロックをはずす。
②後カバーのとってに手をかけて引き出す。

3 加湿フィルターセットを取り出す

4 フィルターわくから加湿リングフィルターをはずす

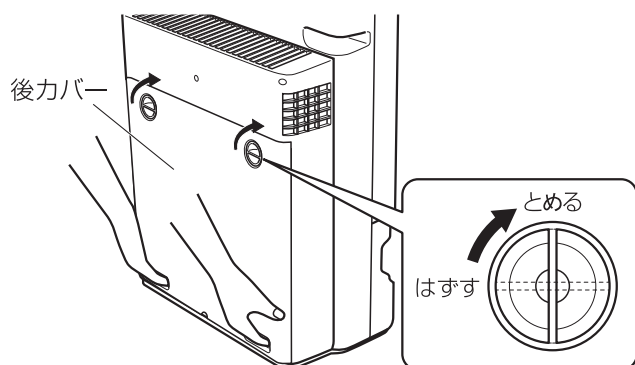
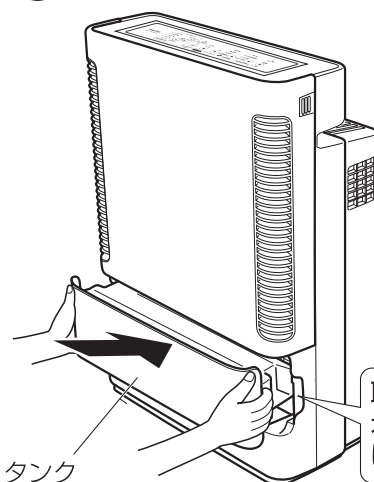
フィルターわくのくぼみに指をかけ加湿リングフィルターをはずしてください。

5 フィルターわく・加湿リングフィルターを水洗いする

• ひどく汚れたときは、20ページを参照して、お手入れしてください。

6 加湿リングフィルターをフィルターわくに取り付ける

• 水気を切って、わくB側から取り付けます。
• 取り付けたときに、加湿リングフィルターがフィルターわくからはみ出さないように確実に取り付けてください。

7 トレイの水を排水する

• ひどく汚れたときは、19ページを参照して、お手入れしてください。

8 加湿フィルターセットを後カバーに取り付ける

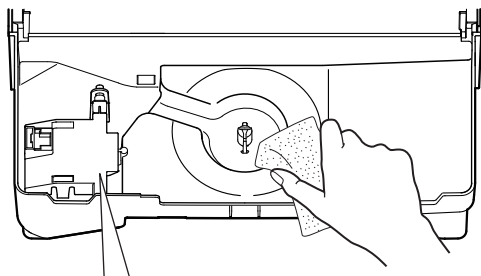
• 加湿フィルターセットの軸を後カバーの軸受けにセットします。

9 後カバーを本体に取り付ける

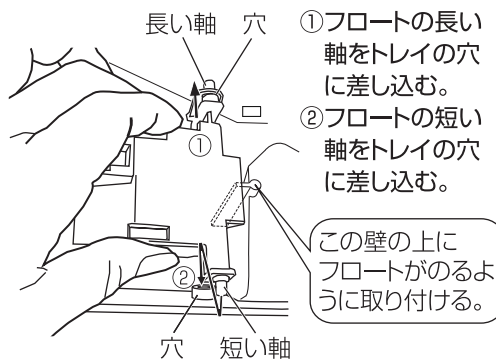
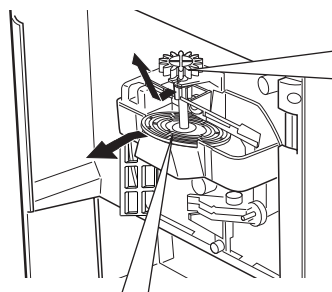
• 上部のノブ（2ヶ所）をまわしてとめます。後カバーは確実に取り付けてください。
• 水受けシートに水がこぼれているときは、タオルなどで拭いてからセットしてください。

10 タンクを本体にゆっくり取り付ける

11 お手入れ後、電源プラグを差し込み、運転「切」の状態で切タイマーボタンを３秒以上押し続けて点滅を解除する

トレイ・シャフト・シャワーディスク

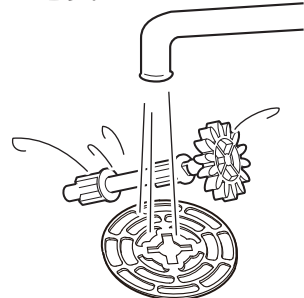
■トレイ・加湿フィルターセットの取り出しかたは、17ページの手順1～3参照

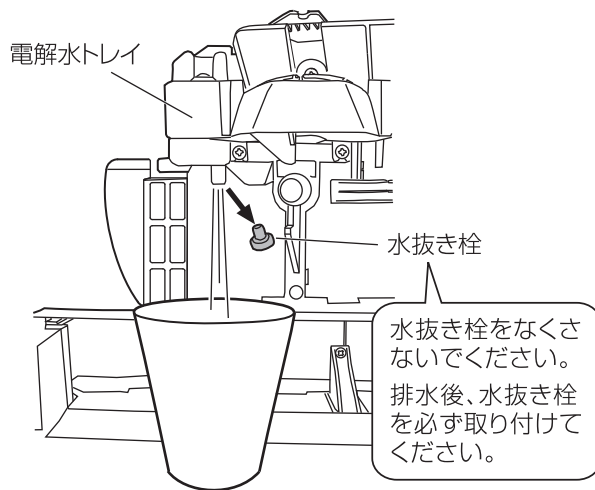
1 トレイをスポンジで洗う

- 細部は綿棒や歯ブラシなどを使い、汚れを落とします。

お手入れ中にフロートがはずれたときは

以下の手順で取り付けてください。フロートがはずれた状態では正常に運転しません。

2 シャフト・シャワーディスクをはずし、水洗いする

①シャフト
シャフトの○印を電解水トレイの切り込みに合わせて引き出す。

②シャワーディスク
手前に引き出す。

③水洗いして汚れを落とす。

3 電解水トレイの水抜きをする

- 水抜き栓を抜き、紙コップなどに排水してください。

4 シャワーディスク・シャフト・加湿フィルターセット・トレイを取り付ける

■ シャワーディスク・シャフトの取り付けかたは、はずしかたと逆の手順で取り付けます。
■ 加湿フィルターセット・トレイの取り付けかたは、18ページの手順6～11参照

お手入れ後すぐに運転するとき

- **シャワーディスク・シャフト・加湿フィルターセット**
  →水気を切る。
- **トレイ、後カバー、水受けシート**
  →水気を拭き取る。

長期間使用しないとき（15ページ参照）

- **シャワーディスク・シャフト・加湿フィルターセット**
  →陰干しで十分乾燥させる。
  ＜加湿リングフィルターについてのお願い＞
  - ●水気は残さない（カビ・雑菌繁殖の原因）
  - ●乾燥機は使わない（縮みの原因）
  - ●天日干しはしない（紫外線による劣化の原因）
- **トレイ、後カバー、水受けシート**
  →水気を拭き取る。

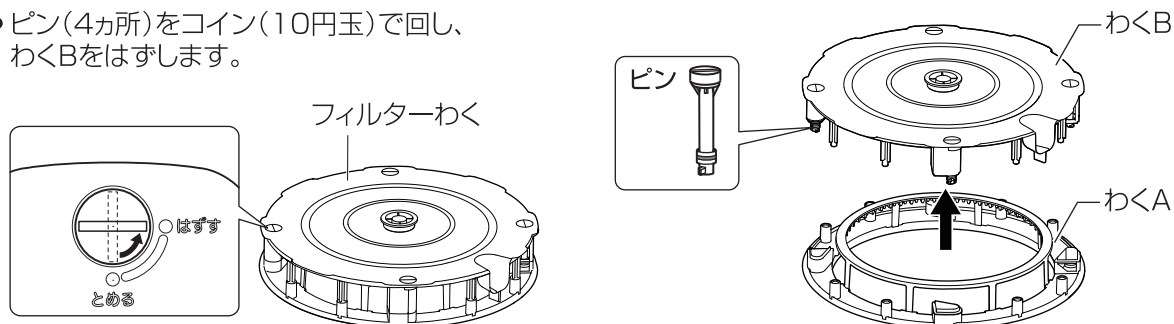
加湿フィルターセット

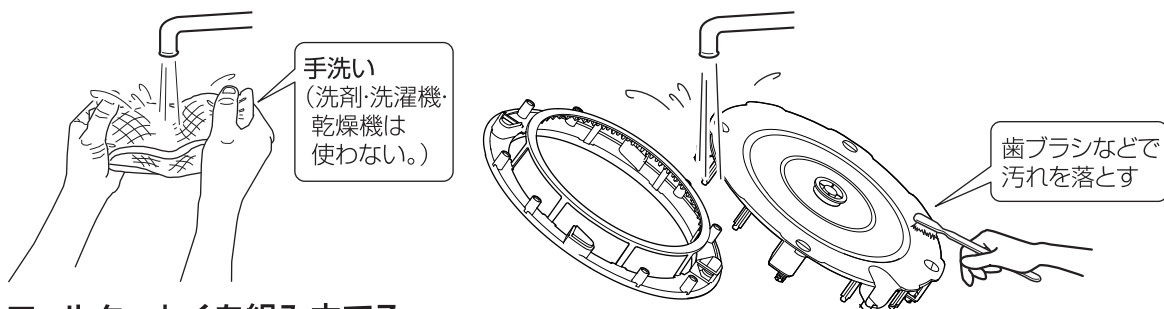
■ 加湿フィルターセットの取り出しかたは、17ページの手順1～3参照

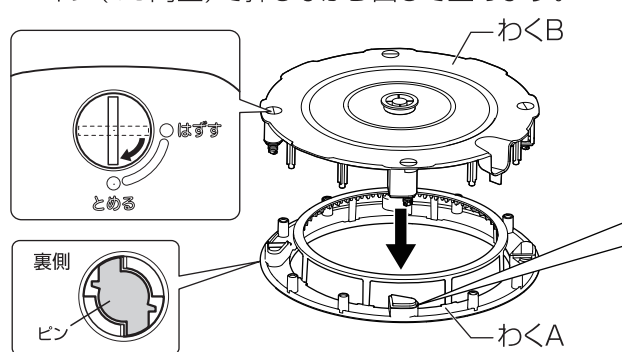
1 加湿リングフィルターをはずす

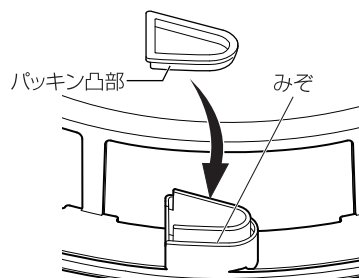
- はずしかたは、17ページの手順4参照

2 フィルターわくを分解する

- ピン（4ヵ所）をコイン（10円玉）で回し、わくBをはずします。

3 加湿リングフィルター、わくA、わくBをつけおきした後、水洗いし、水気をきる

- 40℃以下のぬるま湯に約30分、つけおきしてください。

4 フィルターわくを組み立てる

- わくAの上にわくBを合わせ、ピン（4ヶ所）をコイン（10円玉）で押しながら回して止めます。

お手入れ中にパッキンがはずれたときは

パッキン凸部をみぞにはめ込んでください。
（パッキンは全部で4ヵ所あります。）

5 フィルターわくに加湿リングフィルターを取り付ける

- 取り付けかたは、１８ページの手順６～１１参照

加湿リングフィルターをお手入れしてもにおいが取れないときや、傷みがひどいときは、お買い上げの販売店でお求めください。

● 加湿リングフィルター　　メーカー希望小売価格　3,１５０円（税抜　3,０００円）
価格は２００９年９月現在のものです。
（サービス会社扱い　部品コード　６１６　１６０　９７１７）

故障かな？と思ったら

次の点検をしていただき、それでもなお異常のあるときは事故防止のため使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。ご家庭での修理は危険ですからおやめください。

ページ マークの数字は、くわしく説明しているページを示します。

こんなときは	ここを調べてください	
運転しない	●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか？	
	●後カバーが確実にセットされていますか？ → 確実にセットしてください。	18ページ
	●チャイルドロックランプが点灯していませんか？ → チャイルドロックを解除してください。	13ページ
煙やにおいがとれにくい	●フィルターが取り付けられていますか？	9ページ
	●フィルターがポリ袋に入ったままになっていませんか？	9ページ
	●フィルターが汚れていませんか？ → フィルターを交換してください。	15ページ
	●吸気口が汚れて目づまりしていませんか？ → 吸気口を掃除してください。	16ページ
タバコを吸ったりして空気が汚れていても反応しない	●自動運転ランプ(緑)が点滅していませんか? → センサーが空気の汚れの基準を設定しています。故障ではありません。	8ページ
	●においセンサー感度切換つまみが中間の位置または「低」になっていませんか？ → においセンサー感度切換つまみを「高」にしてください。	14ページ
	●吸気口が汚れて目づまりしていませんか？ → 吸気口を掃除してください。	16ページ
水がもれる	●タンクのキャップがゆるんでいませんか? → キャップを確実にしめてください。	10ページ
	●フィルター、前カバーが確実に取り付けられていますか?	9ページ
	●本体が傾いていませんか? → 平らなところで使用してください。	
加湿フィルターセットに粉のようなものが付着している	●タンク・トレイなどの汚れがひどくなってませんか? → タンク、トレイ、電解水トレイ、加湿フィルターセットのお手入れしてください。	16~20ページ
加湿量が少ない	●加湿フィルターセットの汚れがひどくなっていませんか? → 加湿フィルターセット のお手入れをしてください。	16~20ページ
	●室内の湿度が高い場合や温度が低い場合には連続運転でも加湿量が少なくなります。	
吹出し口からの送風がにおう	●加湿フィルターセット・トレイに水アカやゴミがたまっている、または古い水を使用していませんか? → タンク(16ページ)、トレイ(17～19ページ)、電解水トレイ(19ページ)の水を捨て、お手入れしてから、水道水(飲用)をタンクに給水してください。(10ページ)	
塩素のにおいがする	●電解水によるもので故障ではありません。	
水の流れる音や「ポコポコ」音がする	●タンクから給水する音です。故障ではありません。	
こすれるような音がする	●加湿リングフィルターが確実に取り付けられていますか? → 確実に取り付けてください。	18ページ
運転「切」の状態で動作音がする	●除菌効果を保つため加湿フィルターセットが8時間に1回運転します。故障ではありません。	

こんなときは	ここを調べてください
加湿空気清浄運転ランプ 空気清浄運転ランプ パワーウォッシュランプ のいずれかが点滅している	● 除菌電解シャワーを放出するための準備に、約20秒間動作せず運転ランプが点滅します。 故障ではありません。
各自動運転ランプ のいずれかが点滅している	● センサーが空気の汚れの基準を設定しています。故障でありません。 8ページ
クリーンサイン ランプが赤色に 点灯したまま	● 空気がひどく汚れていませんか？ → お部屋の換気をしてください。
	● センサーに反応しやすい殺虫剤や化粧品などを使っていませんか？ → お部屋の換気をしてください。 14ページ
	● においセンサー感度切換つまみが「高」になっていませんか？ → においセンサー感度切換つまみを中間の位置または「低」にしてください。 14ページ
給水ランプが 点灯している お知らせ音が 鳴り続けている	● タンクに水が入っていますか？ → 水道水(飲用)をタンクに給水してください。 10ページ
	● フロートがはずれていませんか？ → フロートを取り付けてください。 19ページ
	● タンクの水がなくなると、ご使用の環境によっては、お知らせ音が連続して鳴ることがあります。故障ではありません。
給水ランプが 点滅している	● トレイ・加湿フィルターセット・シャフト・シャワーディスクのお手入れ時期です。 17~20ページ → お手入れをしてください。 **お手入れ後、運転「切」の状態で切タイマーボタンを3秒以上押し続けて点滅を解除してください。**

現在湿度ランプ(30・50・70)が点滅したとき

30	● 加湿フィルターセットが確実に組み立てられ取り付けられていますか？ → 加湿フィルターセットを確実に組み立て、取り付けてください。 取り付け後、運転「切」の状態で切タイマーボタンを3秒以上押し続けて点滅を解除してください。 20ページ
	● 加湿フィルターセットの汚れがひどくなっていませんか? → 加湿フィルターセットのお手入れをしてください。 お手入れ後、運転「切」の状態で切タイマーボタンを3秒以上押し続けて点滅を解除してください。 20ページ
	● フロートがはずれていませんか？ → フロートを取り付けてください。 取り付け後、運転「切」の状態で切タイマーボタンを3秒以上押し続けて点滅を解除してください。 19ページ
	● 水道水(飲用)以外または、水温の低い水を使用していませんか？ → タンク(16ページ)、トレイ(17～19ページ)、電解水トレイ(19ページ)の水を捨て、 水道水(飲用)をタンクに給水してください。(10ページ) 給水後、運転「切」の状態で切タイマーボタンを3秒以上押し続けて点滅を解除してください。
	● 電解水トレイの水抜き栓がはずれていませんか？ → 水抜き栓を取り付けてください。 取り付け後、運転「切」の状態で切タイマーボタンを3秒以上押し続けて点滅を解除してください。 19ページ
50	● つぎたしで給水していませんか? 水を入れ替えていないと感知して、約2週間でランプ（50）が点滅することがあります。 故障ではありません。 → タンク(16ページ)、トレイ(17～19ページ)、電解水トレイ(19ページ)の水を捨て、 お手入れしてから､水道水（飲用）をタンクに給水してください。(10ページ) お手入れ後、運転「切」の状態で切タイマーボタンを3秒以上押し続けて点滅を解除してください。
	● タンクの水を毎日替えていますか? → タンク(16ページ)、トレイ(17～19ページ)、電解水トレイ(19ページ)の水を捨て、 水道水(飲用)をタンクに給水してください。(10ページ) 給水後、運転「切」の状態で切タイマーボタンを3秒以上押し続けて点滅を解除してください。
70	● 水道水(飲用)以外を使用していませんか？ または､トレイ・電解水トレイの水が汚れていませんか？ → タンク(16ページ)、トレイ(17～19ページ)、電解水トレイ(19ページ)の水を捨て、 水道水(飲用)をタンクに給水してください。(10ページ) 給水後、運転「切」の状態で切タイマーボタンを3秒以上押し続けて点滅を解除してください。

仕様／保証とアフターサービス

仕　様

■取扱説明書・保証書には商品の色記号の表示を省略しています。包装箱に表示している品番の(　)内の記号が色記号です。

項目		仕様	
電源		AC100V　50／60Hz共用	
消費電力※1（W）	急速（強）	63／73	
	静音	22／21	
風量（m³／min）	急速（強）	3.1／3.2	
	静音	0.7／0.6	
運転音（dB）	急速（強）	48／49	
	静音	21／20	
空気清浄　適用床面積（目安）※2		～14畳（23m²）	
加湿　適用床面積（目安）※3		和室（木造）	洋室（プレハブ）
		～8.5畳（14m²）	～14畳（23m²）
清浄時間		8畳を19分（「急速」運転時）	
加湿量		500ml／時	
タンク容量		約2.5L	
連続加湿		5.0時間	
コードの長さ		2.0m	
質量		約8.2kg	
外形寸法		幅405×奥行205×高さ548mm	

※1．運転を停止しても、電源プラグが差し込まれていると約0.9Wの電力を消費します。
※2．空気清浄　適用床面積の数値は、JEMA (日本電機工業会) 規格 (JEM1467) に基づく値です。
※3．加湿　適用床面積の数値は、JEMA (日本電機工業会) 規格 (JEM1426) に基づく値です。

保証とアフターサービス（必ずお読みください）

保証書

- この商品には保証書を別途添付しております。
- 保証書は販売店でお渡しいたしますから所定の事項の記入及び記載内容をご確認いただき大切に保管してください。

保証期間
お買い上げ日より1年間（フィルターを除く）

補修用性能部品の保有期間

- 加湿空気清浄機の補修用性能部品の保有期間は製造打切後6年です。
- 性能部品とは製品の機能を維持するために必要な部品のことです。

ご不明な点や修理に関するご相談は

- 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店またはお近くの「お客さまご相談窓口」(別紙)にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは　　持込修理

21～22ページ（故障かな？と思ったら）に従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

お客さまメモ		
	お買い上げ日	年　　月　　日
	お買い上げ販売店名	TEL（　　）　－

愛情点検　★長年ご使用の加湿空気清浄機の点検をぜひ！★

こんな症状はありませんか

■スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
■運転中、異常な音がする。
■コードを折り曲げると、通電したり、しなかったりする。
■本体ケースが変形したり、異常に熱い。
■こげくさい臭いがする。 ■その他の異常や故障がある。

ご使用中止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切りコンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

三洋電機株式会社
三洋電機コンシューマエレクトロニクス株式会社
家電事業部　〒675-2332　兵庫県加西市鎮岩町194番地の4

9BF-6-P111-326AI-1　0110